

八千代市教育委員会会議録  
令和6年度第1回臨時会

1 日 時 令和6年8月7日(水)  
開 会 午後1時30分  
閉 会 午後3時54分

2 場 所 教育委員会庁舎大会議室

3 出 席 者

教 育 長	小 林 伸 夫
委 員	石 井 伸 一
委 員	川 嶋 一 永
委 員	左 海 尚 子
委 員	三 橋 洋 子

(説明員)

教 育 次 長	高 原 敬 介
( 学 校 担 当 )	
教 育 総 務 課 長	渡 邊 久 貢
指 導 課 長	加 藤 英 昭
指 導 課 主 幹	高 木 礼 子
指 導 課 指 導 主 事	福 田 恭 子
指 導 課 指 導 主 事	武 藤 諒
指 導 課 主 任 指 導 主 事	向 後 理 恵
指 導 課 主 任 指 導 主 事	坂 井 里 衣
指 導 課 主 任 指 導 主 事	土 屋 理 恵
指 導 課 主 任 指 導 主 事	平 澤 祐 子
指 導 課 主 任 指 導 主 事	井 口 加 奈 子
指 導 課 主 任 指 導 主 事	清 水 俊 輔
指 導 課 主 任 指 導 主 事	新 井 宣 弘
保 健 体 育 課 主 査 補	小 松 遼 平

(書記)

教育総務課主査 中尾通彦  
教育総務課主査補 菅田菜摘

#### 4 開 会

○**小林教育長** 会議に先立ち、本日12名の方から傍聴の申し出がありましたので、お知らせいたします。

ただいまから、臨時教育委員会を開会いたします。

八千代市教育委員会会議規則第20条の2の規定により、議事の進行を行う委員の指名を行います。教育長において川嶋委員を指名いたします。川嶋委員、よろしく願いいたします。

#### 5 会議録署名人の指定

○**川嶋委員** それでは、会議録署名人の指定を行います。小林教育長のほかに、石井委員にお願いしたいと思います。

○**石井委員** はい。

○**川嶋委員** これより議事に入ります。

#### 6 議 事

○**川嶋委員** 議案第1号令和7年度使用教科用図書の採択について、を議題といたします。事務局から説明を求めます。

○**指導課長** 議案第1号令和7年度使用教科用図書の採択について。

令和7年度使用教科用図書及び学校教育法附則第9条第1項の規定による一般図書を、次のように採択する。令和6年8月7日提出、八千代市教育委員会、教育長、小林伸夫。

これは、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第13条の規定及び学校教育法第34条、第49条、第49条の8及び附則第9条1項の規定及び八千代市教育委員会行政組織規則第7条第16号の規定により、令和7年度使用教科用図書の採択について御審議をお願いするものでございます。

本年度の教科書採択の事務につきましては、本年6月3日付けの千葉県教育委員会教育長通知文「義務教育諸学校における令和7年度使用教科用図書の採択について」にて、以下の指導がございました。

始めに、令和7年度に使用される教科用図書の採択において、小学校用教科用図書については、学校教育法附則第9条第1項の規定による教科書を除き、令和5年度に採択したものと同一の教科用図書を採択しなければならないこと。中学校用教科用図書については、学校教育法附則第9条第1項の規定による教科書を除き、全ての教科用図書について、令和5年度に採択したものと異なる教科用図書を採択することができること。その際「中学校用教科書目録（令和7年度使用）」に登載されているもののうちから採択すること。学校教育法附則第9条第1項の規定による教科用図書の採択については、千葉県教育委員会の作成した選定資料を生かし、児童・生徒用の教科の主たる教材として教育目標を達成する上で、適切な図書を採択すること等でございます。

次に、教科書採択の公正確保については、1. 教科用図書選定に係る委員、または調査員等の選任に当たっては、特定の教科書発行者と関係を有する者が関与することのないように留意すること。2. 教科書発行者に限らず、外部からの働きかけに左右されることなく、静ひつな環境を確保し、採択権者の判断と責任において公正かつ適正な採択を行うこと。教科用図書採択に係る教育委員会の会議を行うに当たっては、静ひつな審議環境の確保等の観点から検討を行い、会議の公開・非公開を適切に判断するとともに、傍聴に関するルールを明確に定めておくなど、適切な審議環境の確保に努めること。外部からの不当な働きかけにより、教科用図書採択の公正確保に関し問題が生じていると考えられる場合には、適切な措置を講ずるとともに、速やかに千葉県教育委員会に報告すること。3. 十分な審議や調査研究を経ず、これまでの慣例のみによって決定されたり、事実上、一部の特定の教員のみによって決定されたりするなど、採択権者の責任が不明確になることがないように、採択手続の適正化に努めること。

そのほか、教科書の採択に関する情報の積極的な公表に取り組むこと。教育委員会の教育長及び委員が十分な時間的余裕をもって教科書見本を閲覧し、その内容について適時吟味することができるような環境を整えること。以上が、指導の主な内容でございます。

このことから、本年度、教育委員の皆様は採択についての御審議をお願いするのは、令和7年度の中学校教科用図書と、特別支援学級で使用する学校教育法附則第9条第1項の規定による一般図書となります。

なお、令和7年度の小学校教科用図書につきましては、令和6年度第1回教科用図書葛南東部採択地区協議会で御承認されましたことを受け、令和6年度使用教科用図書と同じ教科書を採択していただくこととなりますので、初めに、こちらの採択に関しまして、お諮りをいたします。宜しく、お願いいたします。

**○川嶋委員** ただいま、事務局から説明がありましたとおり、令和7年度の小学校教科用図書は、全種目について令和6年度使用教科用図書と同一のものを採択することといたします。御異議ございませんか。

御異議なしと認めます。

令和7年度使用の小学校の教科用図書として、全種目について、令和6年度使用教科用図書と同一のものを採択することといたします。

続きまして、本日の報告に至るまでの経緯について、説明をお願いいたします。

**○指導課長** それでは、本年度採択について御審議をお願いします、令和7年度の中学校教科用図書と、特別支援学級で使用する学校教育法附則第9条第1項の規定による一般図書について御説明いたします。

本年5月の定例教育委員会会議におきまして、令和6年度教科用図書葛南東部採択地区協議会規約と協議会の構成及び研究調査委員の構成等について御承認をいただきました。これを受け、5月30日に第1回葛南東部採択地区協議会を開催し、6月7日に、各種目別の研究調査委員を委嘱いたしました。

7月22日に第2回協議会を開催いたしまして、研究調査委員から提出された調査研究報告をもとに、種目ごとに選定する教科書について協議を行いました。

なお、選定にあたっては、次の3点に特に留意いたしました。1. 教育基本法の趣旨や学習指導要領改訂の基本的な考え方、内容や造本を踏まえたうえで、最もふさわしいこと。2. 八千代市の児童生徒にとって学びやすいこと。3. 初若年層を含め、より多くの教師たちにとって、指導しやすいこと。

以上が、選定までの経緯でございます。

**○川嶋委員** 続きまして、各種目の選定結果について、報告をお願いします。

まず、国語、書写、社会（地理的分野）、社会（歴史的分野）の4種目について、お願いします。

**○平澤主任指導主事** 国語について御報告をいたします。

協議会では、教育出版の「伝え合う言葉 中学国語」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑の中から各社の教科用図書について、その特色を御報告いたします。

まず、東京書籍について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、各教材の最後に「てびき」が配置されており、「目標」から「つかむ」「読み深める」「考えを持つ」「振り返る」までの学習の流れが示され、目的意識をもって「主体的・対話的で深い学び」「個別最適な学び」が実現できるように配慮されています。内容についてですが、読書教材において、読み比べや読み広げをするなど多様な言語活動、読書活動の充実、学習意欲を高め確かな学力向上を図ることのできる題材が配列されております。

次に三省堂について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、教材の最後に「学びの道しるべ」を配置し、「目標」「構造や内容を捉える」「読みを深める」や「自分の考えを深める」「学びを振り返る」を示しています。また、「読み方を学ぼう」を配置し、「ものの見方を深める」構成となっています。内容についてですが、読書教材において、読書に誘うためのコラムや多様な読書活動例のほか、様々な文種・ジャンルの読書教材を掲載しております。

次に光村図書について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、教材の最後に「学びへの扉」が配置され、学習者が「何を学ぶか」を意識し、見通しをもって学習に取り組めるよう工夫されています。各学年、巻末に思考力・表現力を高めるための「語彙ブック」が示され、「知識・技能」の補充に役立つ工夫もされています。内容についてですが、教材の関連教材としての「広がる読書」、読書教材内の「本の世界を広げよう」で多様な図書を紹介したり、著名人のインタビューで書籍を紹介したりするなど、生徒の興味関心を広げていく工夫がなされております。

最後に選定いたしました教育出版について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、「目標」とともに「学びナビ」が本文や学習活動の前にあることで、「何を学ぶか」「どのように学ぶか」の目的意識をもって学習に取り組むことができる構成となっています。また、教材の終わりには、「みちしるべ」を置き、内容を捉え、読みを深めるための問いや学習方法が書かれており、主体的・対話的で深い学びが実現できるようになっています。「多様性」や「SDGs」等の現代的な話題が取り上げられており、自らの

問題意識を高め、協働して課題を解決することができる題材が示されております。内容についてですが、楽しみながら本に親しむことができる活動や、正しく情報を活用するための読書活動を設定しており、作者・筆者や、教材のテーマなどに関連する図書を幅広く紹介しております。

研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、豊かな言語活動、読書活動の充実、現代社会における諸課題を扱った確かな学力を育む題材が配列され、本県の教育施策に適合している点、学んだ知識・内容が他教科や日常生活・社会生活でも活用できるように工夫されている点から、教育出版の「伝え合う言葉 中学国語」を選定しました。

以上でございます。

**○福田指導主事** 書写について御報告いたします。協議会では、教育出版の「中学書写」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑の中から各社の教科用図書について、その特色を御報告いたします。

まず、東京書籍について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、手書きで文字を書くことに重点を置き、身近な硬筆文字から課題を見出すことで主体的な学びができるよう構成されています。基本単元は「見つけよう」「確かめよう」「生かそう」3つのステップにより学習過程を統一することで、書写で目指す資質・能力の育成が主体的な学びの中で身に付くように工夫してされています。内容についてですが、文字を整えて書くための汎用的なポイントを「書写のかぎ」として位置付け、各単元に1事項ずつ焦点化して配置しています。

次に三省堂について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、全ての教材に学習目標と振り返りが設置されており、主体的な学びの実践に資する工夫がみられます。「どこに気をつけて、どのように書けばよいか」というポイントが、具体的な字形例とともに示してあります。内容についてですが、随所に書き込み欄を設けることで、生徒が主体的に学べる工夫がなされています。また、文字に関わる仕事につく達人の紹介を通して文字を手書きすることの意義を見つめ直したりする教材を設けるなど、文字文化の豊かさにも触れた学習ができるような工夫があります。

次に光村図書について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、学習の目的や重点を「考えよう」「確かめよう」「生かそう」の3つのステップで明示し、見通しを持って主体的に学べるようにしています。対話

を通して主体性や思考力・判断力・表現力を養うために、自分の考えをまとめ、話し合う活動の設定がされています。内容については、「書写ブック」（別冊）では、毛筆を硬筆に生かし、生活の中で活用する工夫がされています。小学校での既習事項をまとめた「スタートブック」では、イラストや図解を交えた丁寧な説明もあり、一人一人の習熟度や課題に応じた学習が進められるような工夫があります。

最後に選定いたしました教育出版について申し上げます。学習指導要領への対応については、主体的・対話的で深い学びを実現するため「目標」「考えよう」「生かそう」「振り返ろう」という項目が設けられており、目標から話し合い活動、振り返りまでの学習手順が明示されています。内容については、文字文化に関するコラムを位置付けることで「書くこと」に関心をもつ構成となっています。二次元コードを読み取ることで、写真など豊富な資料を閲覧でき、補充的・発展的な学習に生かすことができることに加え、教科書で示されている1時間の授業展開をショート動画で見られるようになっており、一人一人の習熟度や課題に応じて学習を主体的に進められるよう、工夫がなされています。

研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、身に付けた技能を実社会で活用することを目指した深い学びが実現できるように学習過程が工夫されている点、また伝統的な文字文化にも触れられており、県の教育施策に適合している点から教育出版の「中学書写」を選定しました。

以上でございます。

**○清水主任指導主事** 続きまして、社会（地理的分野）について御報告をいたします。協議会では、東京書籍の「新編 新しい社会 地理」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑の中から各社の教科用図書について、その特色を御報告いたします。

まず、教育出版について申し上げます。学習指導要領への対応については、「確認」「表現」で基礎・基本の定着と言語活動を意識した構成になっています。単元の多くで「確認」「表現」を設定し、「説明しよう」「略地図に書いてまとめよう」などの学習が設定されています。内容については、章ごとに立ち返るページが設定されており、学習課題や見方・考え方が設定されており、わかりやすい構成になっています。また、見開きページで、「学習テーマ」に加えて「地球的課題」が提示されており、SDGsと

の関連番号も提示されているため、つながりを見取りやすい工夫があります。

次に帝国書院について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、「インターネットや図書室を用いた調べ学習」や「対話」の場面を随所で設定し、「主体的・対話的」を意識した構成になっています。内容についてですが、資料の提示・文章の解説に加え、「やってみよう」や「穴埋め」があり、自分のペースで知識・技能を身に付ける構成になっています。また個人に合わせた授業に取り組みやすくなっていることと、二次元コードの使用方法が細かく記載されていることも特色としてあげられます。

次に日本文教出版について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、学習内容の振り返りに加え、学び合いの形式で発展的な学習を取り入れています。また、パワーポイント等の社会に出るうえで必要なスキルを習得させながら「対話的な学び合い」へとつなげています。内容についてですが、学習テーマを初めに設定しており、地図と主題図を隣り合わせて配置し、比較しやすいようにしています。また地形・気候・人口・農業を関連付けて学習する流れになっており、基礎の定着に有効であります。

最後に選定いたしました東京書籍について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、州の1回目の授業では、単元の学習課題を追究していき、授業の最後に「探究課題」が来るような展開になっています。また、州の初めのページで、探究課題に沿った印象的な写真、世界の窓で自然環境や産業、生活文化などの共通した様子を見取ることができ、それらを踏まえて1単元目の授業へ進み、課題を見出す流れとなっています。内容についてですが、「世界の窓」で、項目ごとに写真が提示されており、学習の進め方をつかむことができます。また、本文に入るページは、他の単元とレイアウトが異なり、視覚的に探究的な課題につながりやすいように感じられ、これからの学習へのイメージを持ちやすくしてあります。

研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、持続可能な社会の実現に向けて、生徒が自分事として考えをもつことができるように内容構成されている点、探究課題に沿った印象的な写真による導入で主体的な学びが実現できる点から東京書籍の「新編 新しい社会 地理」を選定しました。

以上でございます。

続きまして、社会（歴史的分野）について御報告をいたします。協議会では、教育出版の「中学社会歴史 未来をひらく」を選定いたしました。研究

調査委員の報告・質疑の中から各社の教科用図書について、その特色を御報告いたします。

まず、東京書籍について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、各章の導入部や本文にある「みんなでチャレンジ」で個人やグループを通して対話的な活動を「スキル・アップ」で資料読み取りや統計資料作成など、基礎的・基本的な技能の定着を図るよう工夫されています。内容についてですが、各章の導入に複数の資料と章を貫く探究課題を設けることで、各節で課題追究学習を構造化し、主体的に課題を解決しようとする態度を養うことができるよう工夫しています。

次に帝国書院について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、「タイムトラベル」「世界とのつながりを考えよう」「アクティブ歴史」が設けられ、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等を育むよう工夫されています。内容についてですが、小学校での学習や地理的分野、公民的分野との関連を示し、段階的な基礎・基本の定着と問いの構造化によって主体的な学習を促す工夫がされています。

次に山川出版社について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、各項導入「学習課題」や資料に対する発問で主体的・対話的な学びを、発展「ステップアップ」で深い学びを促しています。内容についてですが、主体的・対話的な学びを促し、因果関係を重視した記述や、「用語解説」は深い学びを促すための工夫がされています。

次に日本文教出版について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、本文で、各項で設定した「学習課題」に対して、「推移」「比較」「つながり」の「歴史的な見方・考え方」を示し、「確認」「表現」で学習を確かめる活動を通して、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等を育むように工夫されています。内容についてですが、歴史的な事象を系統的に配列し、各編の「まとめと振り返り」では、年表と地図を活用しながら知識の定着を図っています。

次に自由社について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、社会科の目標に即して、歴史的な見方・考え方を巻頭と序章にて示し、「外の目から見た日本」や「人物コラム」等を設けることで幅広い知識と教養を身に付ける入口となるように配慮され、学習の構造化、焦点化を図ることで、国際協調の精神や公正に選択・判断する力が養われるよう工夫されています。

内容についてですが、歴史的事象を系統的に配列し、各章の「時代の特徴を考えるページ」では、学んだことを構造化する活動等を通して、学習内容の整理や、表現力が養われるよう工夫されています。

次に育鵬社について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、各章の導入部で、「歴史絵巻」を用いて、タイムトラベルしながら、時代の特徴などを捉えさせ、興味・関心を喚起し、「地域の歴史を調べてみよう」で探究的な学習（体験や地域の学習）にチャレンジする機会を紹介しています。内容についてですが、各章で学習課題からまとめまでの流れを示すことで、課題解決学習に関わる工夫がなされています。また小学校で学んだことをもとにして、歴史的な見方・考え方を示すことで、小学校や高等学校への関わりを意識できます。

次に学び舎について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、章や部のまとめにおいて、「テーマに応じて学習したことを比較したり関連させたりし、意見を交換して考えを深める」ことで、多面的・多角的に考察し、思考・判断力を養うための工夫がみられます。内容についてですが、各章のまとめにおいて、演習形式で行えるように設問が用意されています。また、調べ学習におけるICT端末等使用の際に参考となるホームページや写真の撮影方法が示されています。

次に令和書籍について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、各章の導入部で年表と学習課題を示すことで、時代の特徴を捉えさせ興味・関心を喚起し、章末における「まとめ学習」での新聞作成やグループでの発表等の活動を通して、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等を育むように工夫されています。内容についてですが、歴史的事象を系統的に配列し、章末のまとめにおいては知識の定着を図るとともに、新聞づくり、発表、ディベート等を通して、自ら表現・議論する力を養う工夫がされています。

最後に選定いたしました教育出版について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、単元や節等において設定された「学習課題」を解決するために「THINK!」で資料の読み取り、「確認」「表現」で振り返りの活動を行うことで、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等を育むように工夫されています。内容についてですが、各ページで、見開きの左ページ上部と右ページ右側に資料を配置し、資料の読み取りがしやすくなってい

ます。章で学ぶ内容と関わりが深い先人や地域を例示し、身近な地域の調査と関連付けています。

研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、年表や地図を活用しながら知識の定着を図り、対話的・協働的な学びを通して、発展的な学習につながる構成となっている点、各章の導入部で図版や問いを設けることで学習活動全体が構造化され、よりよい社会を創造する力を養うことができる点から教育出版の「中学社会歴史 未来をひらく」を選定しました。

以上でございます。

**○川嶋委員** ありがとうございます。

ただいま、国語、書写、社会（地理的分野）、社会（歴史的分野）に関する報告がありましたが、何か御意見、御質問等、ございますか。

**○三橋委員** 国語について、伺います。各社二次元コードを採用しているが、それぞれの特長はどのようになっていますか。

**○平澤主任指導主事** お答えします。各社どの教科書も作者・筆者のインタビューや話すこと・聞くことの動画等学習を深めるための工夫など資料が充実しています。特筆する特徴としては、東京書籍は教科書巻末にデジタルコンテンツ一覧や使い方が示されていて、活用しやすく、スピーチの動画では悪い例の動画もあり、気付きが生まれる工夫がされています。

三省堂はデジタル図書館が充実していて、いろいろな文学作品の全文を読むことができます。デジタルドリルで基礎基本の確実な習得が図れるようになっています。

光村図書は読解も含めた力試し等、書き込み可能な教材が多数収録され、個別最適な学びが実現できるような構成になっています。

最後に教育出版についてです。「まなびリンク」を設け、自学自習に資する資料、参考図書、動画資料、SDGs 関連サイトへのリンクなど、個別最適な学びを支える資料が設定されています。特に、情報活用能力の育成に係る資料が充実しています。一例をお見せします。例えばこちら情報を共有するということになるのですが、学習の仕方として、ジグソー学習の仕方が動画で紹介されているページになります。

以上でございます。

**○左海委員** 書写について伺います。特別支援教育や日本語指導を必要とする生徒への配慮には、どのような工夫がされているか教えてください。

**○福田指導主事** 各社，配色について，色覚特性等について配慮されており，図や写真などを用いて，分かりやすい説明の工夫がありました。文字配列には，手書き文字と近いユニバーサルフォントが使用されています。なかでも，教育出版は，文化，国籍，障害の有無や能力の差を問わない，より多くの人々が利用しやすいデザインとして，UDフォントを紹介する内容もありました。

以上でございます。

**○三橋委員** 社会（地理的分野）について伺います。地理では，地図を活用した学びがあると思いますが，教科書ではどのように地図を扱われていますか。

**○清水主任指導主事** お答えします。地図が大きいことによって，従来，地図帳を使って指導していたものが教科書を中心に使えるようになってきました。

以上でございます。

**○石井委員** 社会（歴史的分野）について伺います。年表の扱いはどのようになっていますか。

**○清水主任指導主事** お答えします。教育出版，東京書籍，帝国書院，日本文教出版，自由社，育鵬社は発展やまとめ等のページ以外には，ほぼ年表が記載されております。また，まとめ等の内容によっては記載があるページもあります。

山川出版社，学び舎，令和書籍は章の冒頭や巻末用のページに記載されております。

以上でございます。

**○川嶋委員** 他に御意見・御質問はございますか。よろしいですか。

事務局ありがとうございました。

それでは，次に社会（公民的分野），地図，数学，理科についてお願いします。

**○清水主任指導主事** 社会（公民的分野）について御報告をいたします。協議会では，東京書籍の「新編 新しい社会 公民」を選定いたしました。

研究調査委員の報告・質疑の中から各社の教科用図書について，その特色を御報告いたします。

まず，教育出版について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが，見開き右ページ下に，「(関連する)SDGs」を提示し，教科等横断的な学習活動に活用できます。内容についてですが，話題や題材が，地域性を考慮

した上で、二次元コードが設けられており、1人1台端末を活用し、映像資料・様々な資料等を通して理解を深めることができます。

次に帝国書院について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、全編で、現代社会の課題・社会参画に関する資料を提示し、教科等横断的な学習活動に活用できます。内容についてですが、各節の冒頭に二次元コードが設けられており、1人1台端末を活用し、映像資料・様々な資料等を通して理解を深めることができます。

次に日本文教出版について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、コーナータイトル「明日に向かって」にて、現代社会・社会参画に関する課題を提示し、教科等横断的な学習活動に活用できます。内容についてですが、見開き1ページごとに二次元コードが設けられており、1人1台端末を活用し、学習履歴となる入力式のまとめ（ポートフォリオ）・映像資料等を通して理解を深めることができます。

次に自由社について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、各章の「学習のまとめと発展」にて、レポート作成や話し合い等の活動の課題を提示し、教科等横断的な学習活動に活用できます。内容についてですが、実生活をイメージしながら、学習内容を広げることができるようなコーナーが設けられています。

次に育鵬社について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、各章の「〇〇の入り口」「〇〇のこれから」にて、話し合いや発表等の課題を提示し、教科等横断的な活動に活用できます。内容についてですが、各章冒頭に二次元コードが設けられており、1人1台端末を活用し、学習の参考となるウェブサイトにつながるようになっています。

最後に選定いたしました東京書籍について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、言語活動等を取り入れた学習活動が充実しています。また、教科等横断的な学習活動に活用できるように、他分野・他教科との関連を「関連マーク」で示したり二次元コードで、他教科を含む様々なコンテンツにアクセスできたりします。内容についてですが、興味・関心を喚起する様々なコラムやコーナー等を設け、個々の生徒の理解に応じたきめ細かな指導ができるように配慮しています。また、先ほどにもありましたが、二次元コードによるQRコンテンツが多彩で、1人1台端末を活用し、映像資料や確認テスト等を通して理

解を深めることができます。

研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、公民的分野の目標に沿った他分野・他教科との関連を意識した教科等横断的な学習活動ができるように工夫されている点、内容が系統的・発展的に配列されて、1人1台端末を活用して、発展的な学習等理解を深めることができるように工夫されている点から東京書籍の「新編 新しい社会 公民」を選定しました。

以上でございます。

続きまして、地図について御報告をいたします。協議会では、帝国書院の「中学校社会科地図」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑の中から各社の教科用図書について、その特色を御報告いたします。

まず、東京書籍について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、主体的に学習できるように、各ページに「社会的な見方・考え方を働かせて、課題が追究できるような問い」を設定し、言語活動を取り入れた学習活動の充実や思考・判断・表現力の育成の充実が図られ、深い学びの実現につながる工夫がされております。また、内容についてですが、地球的課題に関して、SDGsと関連させた17の目標の資料をわかりやすく紹介しており、多様なニーズに対応した教育の推進が図られております。

次に選定いたしました帝国書院について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、生徒が資料を読み取る力や活用する力を高めるための工夫として「地図で発見！」「主題学習」の問いを多くのページで設定しています。また、内容についてですが、地球的課題の資料を多数用意し、現代の課題がわかりやすく資料にまとめられております。また、日本が抱える他国との課題も資料として掲載するなど自分事として捉えられるような工夫がされており、多様なニーズに対応した教育の推進が図られております。

研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、地形に関する資料が充実しており、教科書の学習内容をその課題に絞って追究して深めることができる点、資料を読み取る力や、活用する力を高めるために主体的に学習できる工夫がされている点から、帝国書院の「中学校社会科地図」を選定しました。

以上でございます。

**○新井主任指導主事** 続きまして、数学について御報告をいたします。協議会では、啓林館の「未来へひろがる数学」を選定いたしました。研究調査委

員の報告・質疑の中から各社の教科用図書について、その特色を御報告いたします。

まず、東京書籍について申し上げます。学習指導要領への対応については、各章に「章タイトル」を設定し、章を通して身に付けてほしい資質・能力を生徒に伝えられるようにしています。問題解決の場面で働かせた数学的な見方・考え方を振り返ることができるようになっています。内容については数学を活用している職業を紹介、数学の有用性を実感できるとともに、キャリア教育の推進がなされています。

次に大日本図書について申し上げます。学習指導要領への対応について、「判断しよう」「伝えよう」では、考えを比べたり、正しいか判断したり、話し合ったりできる問題が多く、「主体的・対話的で深い学び」の実現がなされるように工夫されています。内容については、生徒が間違いやすい問題に対して、間違っただけに基づいて問題を解決することができ、批判的な思考も養うことができます。また、巻末に「前学年の復習」があり、必要に応じて学習を振り返ることができます。

次に学校図書について申し上げます。学習指導要領への対応については、導入段階で問題に対して、見通しを立てて解決できるよう工夫されています。また、身近な場面や興味を持ちやすい場面から疑問を発見できる工夫がされていて、「主体的・対話的で深い学び」の実現がなされています。内容について、「Question」で対話を多く取り入れています。「活用」「深めよう」では、数学を身近に感じられるような問題を多く掲載しています。

次に教育出版について申し上げます。学習指導要領への対応については、「学びのプロセス」では会話も多く取り入れ、「主体的・対話的で深い学び」につながるように工夫されています。各章の初めに「学習する前に」という形式で設けられており、スムーズに学習に取り掛かれるよう工夫がなされています。内容については、「学びのマップ」で、小中連携として小学校算数の既習内容とその系統を振り返ったり、中高連携として高校数学で学習する内容を紹介したりしており、学びの継続性を意識した内容であります。実力アップ問題で難易度の高い問題にも取り組めるようにしており、個に応じた学びができるようになっています。

次に数研出版について申し上げます。学習指導要領への対応については、身の回りの課題や最近の課題などを取り上げ、多様な考えや誤った考えを提

示するなどして、生徒が興味を持ち、主体的に学べるような工夫がされています。身の回りにある数学を通して数学の楽しさやよさが紹介されており、学ぶ意欲が高まるようになっていきます。内容については、章の学習前に既習事項を振り返るページを設け、学力の向上を図る工夫や、巻末でキャリア教育との関わりがみられます。全国の話題を地域ごとの偏りなく取り上げていて、身近な事象を題材にし、興味をもって題材に取り組めるようになっていきます。

次に日本文教出版について申し上げます。学習指導要領への対応については、「主体的・対話的で深い学び」を実現するために、「学び合おう」において、問題解決の過程を示しています。学習場面で「大切な見方・考え方」を示し、数学的な見方・考え方を働かせながら、知識及び技能を習得したり、思考力、判断力、表現力等を育成したりすることができます。内容については、対話文を多く取り入れ、疑問を持って学べるように工夫しています。巻末ではSDGsやキャリア教育と関連した問題に取り組めるようにしています。

最後に選定いたしました啓林館について申し上げます。学習指導要領への対応については、数学的活動を通して主体的に取り組めるように導入課題を設定しています。「説明しよう・話しあおう・まとめよう」では、自分の考えを伝えたり、他者の考えを比較したりするなど、対話による学習を設定し、「主体的・対話的で深い学び」の充実を図っています。内容については、個別最適な学びとして習熟度等に応じた学習ができるよう難易度別に問題ができています。また、登校が困難な生徒への学習支援としても活用できよう工夫しており、例題、章末・巻末問題において、解説動画が用意されており、二次元コードを用いて自力で問題に取り組むことで効果的な学習ができるようになっていきます。

研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、主体的に取り組めるような導入課題や他者との考えを比較する学習の場の設定による「主体的・対話的で深い学び」の充実を図っている点、SDGs等の現代的な諸課題や他教科との関わりが取り上げられ、教科等横断的な視点の学習が位置付けられている点から啓林館の「未来へひろがる数学」を選定しました。

以上でございます。

**○武藤指導主事** 続きまして、理科について御報告をいたします。協議会で

は、啓林館の「未来へひろがる サイエンス」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑の中から各社の教科用図書について、その特色を御報告いたします。

まず、東京書籍について申し上げます。学習指導要領への対応では、「主体的・対話的で深い学び」の実現を踏まえ、生徒自らが気付きを得るような問いかけが設定されるなど、主体的に取り組めるよう工夫されています。学習した内容を基に課題を解決していけるよう登場するキャラクターの言葉に話し合いのポイントをもたせています。内容については、大地の変化において、関東近辺の特色のある写真が掲載されており、本県の示準化石や断層の写真、チバニアン の解説が動画コンテンツとともに掲載され、「まちなか科学」では学習した内容が身近な生活に関連していることを理解させるつくりとなっています。

次に大日本図書について申し上げます。学習指導要領への対応では、各学年のはじめに、「理科の学習の進め方」が掲載されており、探究の過程に沿った学習を意識的に進められるように、本文には学習活動を示すマークが示されています。キャラクターの問いかけや発言などをヒントに、対話しながら学びを深めていくイメージを一人一人の生徒がもてるようにも工夫されています。内容については、既習事項や生活体験を写真やイラストを使って振り返ることができるように工夫され、単元末には探究活動があり、応用的な学習も可能になるなど、個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されています。

次に学校図書について申し上げます。学習指導要領への対応では、「主体的・対話的で深い学びの実現」を踏まえ、それぞれの学習過程を意識しながら学べるよう、本文中では、学習の過程がページに帯で示されています。内容については、1時間ごとの「見方・考え方」が示されており、授業の見通しをもち、取り組みやすい構成となっています。巻末には、学んだ内容に関する、全国学力・学習状況調査の問題や高校入試の過去問題が掲載されており、思考が深められるよう工夫されています。学んだことを活用し、どう解決できるかを考えるつくりとなっています。

次に教育出版について申し上げます。学習指導要領への対応では、他教科との関連では国語や数学とのつながりやSDGsの目標をマーク付きでわかりやすく示されており、教科等横断的な学習が進められるように工夫されて

います。また、単元末には問題が設けられており、繰り返し学習によって知識・技能が定着するよう工夫されています。内容については、表示の仕方をシンプルにするなど、多様な生徒の特性や個々の生徒の理解に応じるよう配慮され、二次元コードからデジタル教材にアクセスすることで、既習内容を振り返ることができるなど個別最適な学習支援が可能となっています。

最後に選定いたしました啓林館について申し上げます。学習指導要領への対応では、章ごとに生徒が主体的に問題を見いだせるような写真を使い、動画も提供されています。また、単元末では、学習内容から生じた疑問を探究する活動が用意されており、学びを深められるように工夫されています。内容については、発展的な内容に触れるなど、個々の生徒の理解に応じた指導ができるよう配慮され、導入や実験・観察の場面等で使えるワークシートは、タブレットでそのまま活用できるものが提供されています。

研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、二次元コードによる情報が充実し、個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるように配慮されている点、日常生活や社会に関連した問いにより、問題発見の力が育てられるように工夫されている点から、啓林館の「未来へひろがるサイエンス」を選定しました。

以上でございます。

**○川嶋委員** ありがとうございます。

ただいま、社会（公民的分野）・地図・数学・理科に関する報告がありましたが、何か御意見、御質問等がございますか。

**○左海委員** 社会（公民的分野）について伺います。主権者教育については、どのように扱われていますか。

**○清水主任指導主事** お答えします。各教科書、公民的分野の目標に照らし、18歳選挙権について取り扱っています。東京書籍では、「18歳のステップ」というコーナーを設け、主権者意識を高め、主体的に社会に参画する態度を養うことができるように工夫されています。

以上でございます。

**○三橋委員** 地図について伺います。どちらも「問い」についての説明がありましたが、それぞれの教科書の問いの違いがありましたら説明してください。

**○清水主任指導主事** お答えします。東京書籍は、ミツバチーズの種類によっ

て、問いの設定に違いをつけています。1つの図を見て取り組める問いや、2つの図から取り組める問いなどの工夫がなされています。

帝国書院は、「地図で発見！」で、地図を基に確認したり深めたりする問いのコーナーの設定や深い学びにつながる主題学習のコーナーを設定して、区別しております。

以上でございます。

**○石井委員** 数学について伺います。GIGAスクール構想の実現に向けて、数学の教科書では、各社どのような工夫がされていますか。

**○新井主任指導主事** お答えします。各社二次元コードが配置されており、解説動画や補充問題、統計ツールなど、授業はもとより家庭でもタブレットを活用して学習できるように工夫されています。また、個別最適な学習の実現に向けて、振り返り学習や翻訳機能、47都道府県の入試問題の掲載など、各社工夫しています。

以上でございます。

**○左海委員** 理科について伺います。深い学びの実現に向けて、各教科書どのような工夫がされていますか。

**○武藤指導主事** お答えします。各教科書で単元末に問題を設定し、学習した内容を活用しながら解くように設定されています。

東京書籍では「活用問題」として、例えば農作物の発育とpHの関連を考える問題があります。

教育出版では「基本問題と活用問題」を設定し、個々の生徒の理解に応じた、きめ細かな指導ができるよう配慮されています。

学校図書では単元末に「理路整然」という問題を設定し、グラフや図、表などを活用しながら考える問いを設定しています。

大日本図書では「単元末問題と読解力問題」を設定し、基礎的な学力の定着を図るとともに、グラフや表などを活用して問題を解く思考力を高められるようになっています。

啓林館では「探Qクラブ」という問題を設定し、学習した内容と身近な生活で起きている疑問を関連付けた課題が設定されています。

以上でございます。

**○川嶋委員** 他に御質問や御意見はございますか。よろしいですか。

事務局ありがとうございました。

続きまして、音楽（一般）・音楽（器楽合奏）・美術・保健体育について  
お願いします。

**○平澤主任指導主事** 音楽（一般）について御報告をいたします。協議会では、教育芸術社の「中学生の音楽」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑の中から各社の教科用図書について、その特色を御報告いたします。

まず、教育出版について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、歌唱、鑑賞、創作における題材を貫く目標や学習の進め方が示されており、学習マップがあることで、音楽の学習をバランスよく見通すことができます。そして、歌唱、鑑賞、創作の関連をもたせながら学習できるように構成されています。内容についてですが、我が国の郷土の音楽、諸外国の音楽を多数取り上げ、教科書に書き込みながら、音楽の共通性や固有性に気づき、多様性を理解できるように工夫されおり、対話的な学びを促すよう、話し合える工夫もなされています。

次に、選定いたしました教育芸術社について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、音色、リズムなどの音楽を形づくっている要素と題材の関連が提示され、音楽的な見方・考え方を働かせながら目標が達成できるよう配慮されています。学習の目標を明確に示すとともに、生徒が思考できる問いがあり、主体的に学べるよう工夫されています。内容についてですが、音や音楽が生活や社会、文化とどのように関わっているのか、段階的に視野を広げて考えられるようになっており、どのような意味や価値をもつのか、といったところに意識を向けることができるページが設けてあります。

研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、学習の目標が明確であり、生徒が思考できる問いが示され、主体的な学びの実現につながる点、音楽が生活や社会、文化とどのように関わっているか視野を広げて考え、国際理解や道徳的な心情を養うなど県の教育施策に適合している点から教育芸術社「中学生の音楽」を選定しました。

以上でございます。

続きまして、音楽（器楽合奏）について御報告をいたします。協議会では、教育芸術社の「中学生の器楽」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑の中から各社の教科用図書について、その特色を御報告いたします。

まず、教育出版について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、「主体的・対話的で深い学びの実現」に向けて、楽器や曲ごとに題材

や身に付けたい技能を明記し、まとめの曲を多く取り入れることで、深い学びを促進しています。また、多種多様な音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育む工夫が重視され、音楽的な見方・考え方に基づいた対話的な活動による個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実が図られています。内容についてですが、我が国の郷土の音楽や諸外国等の音楽を教材として豊富に配置し、多様性への理解を促進するものとなっています。

次に、選定いたしました教育芸術社について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、「主体的・対話的で深い学びの実現」に向けて、学習目標が分かりやすく明記され、具体的な学習活動や、それを補完する「問いかけ」により、課題意識をもち、主体的・対話的に学習に取り組める工夫がされています。また、「姿勢と礼儀」について触れ、道徳や人権教育との関連性が図られ、生活の中にある様々な音楽への関心を促すコーナーもあり、生活や地域社会の中での音楽文化への理解が図られています。内容についてですが、どの楽器も「楽器の紹介、姿勢と構え方、奏法」という順で、学習の流れの統一が図られ、奏法の写真も奏者の視点で撮影されているなどの配慮があります。

研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、教材ごとに目標とする学習内容、方法、考えたいポイント等が明確に示されている点、道徳や人権教育との関連性、生活や社会の中での音楽文化への理解が図られている点から、教育芸術社「中学生の器楽」を選定しました。

以上でございます。

**○井口主任指導主事** 続きまして、美術について御報告をいたします。協議会では、開隆堂の「美術」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑の中から各社の教科用図書について、その特色を御報告いたします。

まず、光村図書について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、各題材において、言語活動や体験活動の充実への配慮がなされ、鑑賞を含めた制作の流れが示されています。内容についてですが、多様な作品の掲載により、広い視野で学習できるよう配慮されています。参考作品・技法動画に関する二次元コードの充実や、書き込みツールを設置するなど、ICTを活用することで生徒の関心・意欲の向上に利用できるようになっています。

次に日本文教出版について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、各題材において、言語活動や体験活動の充実への配慮がなされ、道徳等との関連が明記されています。内容についてですが、身近な生活を意識した伝統文化や工芸品を取り上げ、美術作品が郷土とつながる事例が掲載されており、地域社会との関連を広げる内容となっています。全題材に主題を生み出すための導入動画の二次元コードがあり、表現に対する考えを深めることで、生徒の関心・意欲の向上に利用できるようになっています。

最後に選定いたしました開隆堂について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、巻頭には美術と身近なものとの関わりを意識づける導入が掲げられており、生徒の興味・関心を高める工夫がされています。観点別の目標や学習のポイントが示され、どのように力を身に付けることができるのか「知識・技能」「発想・構想」「鑑賞」の小見出しで示されています。内容についてですが、身近な生活を意識した地域での伝統文化や特色ある活動が紹介され、SDGsと関連付けながら創作活動のイメージが持てる内容となっており、様々な材料や用具を用いた基本的な表現方法が巻末にまとめられています。また、二次元コードが充実しており、生徒の関心・意欲の向上に利用できるようになっています。

研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、美術と身近なものとの関わりを意識づける導入が掲げられており、美術や美術文化の必要性について考えられるように工夫されている点、SDGsと関連付けながら創作活動のイメージがもてる内容となっている点から、開隆堂の「美術」を選定しました。以上でございます。

**○小松主査補** 続きまして保健体育について御報告をいたします。協議会では、東京書籍の「新編 新しい保健体育」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑の中から各社の教科用図書について、その特色を御報告いたします。

まず、大日本図書について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、生徒の興味・関心を引き出し、主体的に学習が進められるように配慮されています。内容についてですが、章扉で小学校の既習内容、高等学校での学習内容を示し、小中高の連携を意識して学習が進めることができます。

次に大修館書店について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、言語活動やグループなどで対話する場面を設けて、協働的に学ぶこと

ができるように工夫されています。内容についてですが、健康に関する課題に触れ、学習を踏まえて、自己の生活習慣を見直したり、考えたりする活動を設け、学びを実生活に生かす力を育成できるように工夫されています。

次に学研について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、導入部分の発問「ウォームアップ」や口絵等で何を学ぶのか主体的に捉えることができるように工夫されています。内容についてですが、自身の体験や生活に基づいた課題や、学習したことを自身の生活環境につなげられる課題が意図的に設けられています。

最後に選定いたしました東京書籍について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、「見つける」「学習課題」「課題の解決」「本文・資料」「活用する」「広げる」というステップで課題解決的に学習を進められるように配慮されています。内容についてですが、健康について、主体的に捉え、自らの生活習慣について考えることができる学習活動が設定され、興味・関心に応じて学びを深め広げることができる資料やコンテンツも豊富に用意されています。

研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、健康について主体的に捉え、自らの生活習慣について考えることができる学習活動が設定されている点、興味・関心に応じて学びを深め広げることができる資料やコンテンツが豊富に用意され、二次元コードで活用できる点から、東京書籍の「新編 新しい保健体育」を選定しました。

以上でございます。

**○川嶋委員** ありがとうございます。ただいま、音楽（一般）、音楽（器楽合奏）、美術、保健体育に関しての説明がありましたが、何か御意見、御質問等ございますか。

**○石井委員** 音楽（一般）について伺います。造本に関する事で、それぞれ特徴的なことはありますか。

**○平澤主任指導主事** どちらも見開きで見やすい版型となっていて、学習する上で扱いやすくなっています。

教育出版は、判読性、視認性の高い配色とレイアウトやユニバーサルデザインフォントが使用され、細部にわたって配慮されています。

教育芸術社は、色覚特性に配慮されており、2・3年下の教科書では、識別しやすい色の組み合わせを選ぶだけでなく、境界を白い線で示すなど、可

視性を高めるために様々な配慮をしています。

以上でございます。

**○左海委員** 音楽（器楽合奏）について伺います。「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて具体的な配慮や取り組みはどのようになっていますか。

**○平澤主任指導主事** お答えします。教育出版では、多様な楽器の組み合わせによるアンサンブル活動が多数掲載され、ワークシートを用いて音楽的な見方・考え方に基づいた生徒同士の対話を促し、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実が図られています。

教育芸術社では、教材ごとに目標とする学習内容、方法、考えたいポイント等が明確に示され、コラムや「Q&A」、キャラクターの吹き出しによるヒント等を用い、思いや意図をもてる学習過程につなげ、生徒同士が意見交換をして協働的な学びが深められるよう工夫されています。

以上でございます。

**○三橋委員** 美術について伺います。美術の技能面での教科書の扱い、掲載方法に特長はありますか。

**○井口主任指導主事** お答えします。各社充実していますが、開隆堂は様々な材料や道具を用いた表現方法を写真や文章でわかりやすく示されています。

以上でございます。

**○左海委員** 保健体育科の教科書では、SDGsやESDについてどのように触れられていますか。

**○小松主査補** お答えします。各社様々な形で取り上げております。大日本図書では、持続可能な社会の構築という観点を意識させ、生徒が話し合いやグループ活動ができるよう内容が工夫されております。大修館書店では、口絵7-8「よりよい未来に向けて」において、SDGsを取り上げて、保健体育の学習と関連付けて関心を高めることができるようにしております。学研では、ESDの視点に立った学習指導で重視する能力・態度を育成するために、授業が自然な流れで展開できるよう、1時間の主な流れを確立しております。東京書籍では、新しい学びとして口絵を変更し、スポーツの魅力をテクノロジーやSDGs等を絡めて取り上げております。

以上でございます。

**○三橋委員** 保健体育での多様性社会、心と体のしくみについては、教科書

でどのように取り扱われていますか。

**○小松主査補** お答えします。各社様々な形で取り上げられております。大日本図書では、思春期の心の変化への対応でトピックスとして紹介しており、大修館書店では、特集資料として「性についての固定的な考え方に気付こう」という題で、発展学習を進め関心を深められるようになっております。学研では、性の多様性について学習ができるように内容が工夫されております。東京書籍では、章末資料で性の多様性を扱っており、「体の性・心の性・好きになる性・社会的な性」を自分らしさの構成要素として取り上げております。

以上でございます。

**○川嶋委員** ありがとうございます。そのほかに、御意見や御質問はありますか。よろしいですか。それでは、技術・家庭（技術分野）、技術・家庭（家庭分野）、外国語、道徳、特別支援教育の説明をお願いします。

**○向後主任指導主事** 技術・家庭（技術分野）について御報告をいたします。協議会では、東京書籍の「新編 新しい技術・家庭 技術分野未来を創る Technology」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑の中から各社の教科用図書について、その特色を御報告いたします。

まず、教育図書について申し上げます。学習指導要領への対応については、生徒が主体的に取り組めるよう授業の流れが見える紙面となっており、授業展開がしやすく構成されております。「やってみよう」「ふりかえり」を多く掲載し、話し合い活動や体験的な活動を取り入れられるように工夫されております。内容については、多様な生徒が協力して学ぶことができよう導入が工夫されております。また、課題を解決する力を身に付け、創造性を培うことができるように、実習技能の別冊が用意されています。

次に、開隆堂について申し上げます。学習指導要領への対応については、各学習課題を通して、生徒が授業に積極的に取り組むように配慮されています。適所に、「やってみよう」や「実験」などの活動を取り入れ、他者と関わりの中で内容の理解を深める工夫がされています。内容については、「問題の発見と課題の設定」「構想と設計」「製作」「成果の評価と改善」といった基本的な流れを実習例と共に示すことで、主体的な学習ができるよう、また、各ページにある二次元コードを活用することで、生徒が自己調整しながら学習を進められるよう配慮されています。

最後に、選定いたしました東京書籍について申し上げます。学習指導要領へ

の対応については、「主体的・対話的で深い学び」が実現できるように、活動が多く取りあげられています。見開きの学習課題では、主体的に調べたり、協働したりするために、「比較する」「検討する」ための発問を設け、深い学びを実現するための工夫がされています。内容については、生徒の興味・関心を引き出すために、身の回りから社会の諸問題まで、さまざまなテーマの問題解決例を取り上げ、生徒の発達段階や学校・地域の実態に即して選択することができるよう工夫されています。

研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、主体的に調べたり、協働して比較・検討したりすることにより「主体的・対話的で深い学び」の実現のための工夫がされている点、身近な生活や社会と技術に関連した多くの問題解決例が提示されている点から、東京書籍「新編 新しい技術・家庭 技術分野未来を創る Technology」を選定しました。

以上でございます。

**○土屋主任指導主事** 続きまして、技術・家庭（家庭分野）について御報告をいたします。協議会では、東京書籍の「新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑の中から各社の教科用図書について、その特色を御報告いたします。

まず、教育図書について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、「つなぐ・つながる」をテーマにこれから学ぶ内容について具体的なイメージが掲載され、学ぶ意欲につながる構成となっております。内容についてですが、実践的・体験的な活動が掲載され、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた工夫がされ、基礎・基本的な内容から、問題解決的な題材へと系統的な配列となっております。

次に、開隆堂について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、見通しをもち、生活の中から課題を見つけられるような本文の記述や課題が配置され、主体的に課題に取り組めるように工夫がされております。また、深い学びの実現を促す学習活動が多数取り入れられております。内容についてですが、基礎的・基本的内容の習得から応用・発展的な学習へと系統的に展開されており、UDフォントが使用され、特別な支援を要する生徒への配慮がなされております。

最後に選定いたしました東京書籍について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、導入・展開・まとめで構成されており、思考を深める

活動が数多く取り上げられております。主体的に調べたり友達と協働して比較・検討したりするための発問が設けられ、深い学びの実現と問題解決能力を高めるよう工夫されております。内容については、主体的に調べたり、友達と協働して比較・検討したりする発問等から、深い学びができるよう工夫されており、幅広い難易度の実習例を豊富に掲載し、個に応じた学習を深めていくことができるよう工夫されております。

研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、思考を深める活動が数多く取り上げられており、協働して学び、「主体的・対話的で深い学び」の実現と問題解決能力を高めるように工夫されている点、また、幅広い難易度の実習例を豊富に掲載し、個別最適な学びや協働的な学びに対応できる点から、東京書籍「新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して」を選定しました。以上でございます。

**○井口主任指導主事** 続きまして、外国語について御報告いたします。協議会では、啓林館の「BLUE SKY English Course」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑の中から各社の教科用図書について、その特色を御報告いたします。

まず、東京書籍について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、単元を貫くユニットクエスチョンやゴールが明示されており、生徒が自身で思考し判断したことを、表現しやすいように構成されています。内容についてですが、CAN-DO リストで学習者が自己評価できるようになっており、二次元コードを読み取ることで即興のコミュニケーション活動の体験ができ、生徒の理解を深めるコンテンツが用意されています。

次に開隆堂について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、相手の言ったことに即興で対応する力を養うための活動が豊富に配置されています。内容についてですが、身近なテーマから、日本文化、社会問題、国際貢献に関わる話題まで幅広いジャンルの題材が扱われ、豊かな感性を育むことができるよう構成されています。

次に三省堂について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、他教科での学習内容と結びついている題材を多く取り入れることで、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力が育まれるよう工夫されています。内容についてですが、巻末のCAN-DO リストで学習を振り返ることができ、二次元コードを活用することで、補充的・発展的な学習活動ができるように配

慮されています。

次に教育出版について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、4技能5領域の力をバランスよく伸ばせるように言語活動が整理されています。内容については、実際の使用に即した場面設定や興味を喚起する話題が多く、他者と関わりながら進められる言語活動が豊富に設定されています。

次に光村図書について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、世界各国の地理や文化が取り上げられており、学習内容が工夫されています。内容については、身近な題材から徐々に視野を広げ、社会の様々な問題について考えを深められるよう配慮されています。

最後に選定いたしました啓林館について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、日本文化と外国文化の比較をする題材、職業や生き方について知る題材等、様々な題材が扱われており、実生活に即したコミュニケーション能力を育成する活動が多くなっています。内容については、「Project」や「Let's シリーズ」で各技能・領域の力を統合した学習や二次元コードを読み取ることで、音声データ等を活用した補充的な学習ができます。

研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、多様な題材から日本や世界が抱える課題を知ることで、持続可能な世界へ向けての幅広い視野を育てることができる点、ペアやグループ活動を通した主体的・対話的な言語活動が工夫されている点から、啓林館「BLUE SKY English Course」を選定しました。

以上でございます。

**○福田主任指導主事** 道徳について御報告をいたします。協議会では、光村図書の「中学道徳 きみが いちばん ひかるとき」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑の中から各社の教科用図書について、その特色を御報告いたします。まず、どの教科書にも共通しているのは、「自分ならこう考える」といった思考の深まりが生まれ、話し合いがしやすい発問例が丁寧に記されており、また、教材においても、生徒たちの成長を支え自己肯定感を育む内容のものが多く配置されており、「いじめの防止」や「命の尊さ」について、最重要項目として位置付けており、本県の教育施策と合致しております。

まず、東京書籍について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、教材末の手引きには、学びのテーマと中心となる発問例を並べて明示し、様々な視点から人間としての生き方についての考えを深められるよう工夫されています。内容についてですが、二次元コードの読み取りで、全ての教材で

朗読機能がついております。また、自己決定の場の工夫として心情円を作成するキットが付属されております。

次に教育出版について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、教材の冒頭に、導入の問いを設定し、見通しをもって主体的に学習できるように工夫されています。全教材に「学びの道しるべ」を設け、構造化された三つの問いで生徒の思考をサポートする工夫があります。内容についてですが、二次元コードの読み取りで、教材の解説とともに、ウェブツールも収録されているため、個別最適な学習が行える工夫があります。

次に日本文教出版について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、問題解決的な学習や道徳的行為に関する体験的な学習についての教材が多いのが特徴であり、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた工夫があります。内容についてですが、別冊の「道徳ノート」には、友達の意見や話し合いをメモすることができ、多面的・多角的に考えられるような構成です。ノートにも二次元コードがあり家庭と連携できるような配慮もあります。

次に学研について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、学びを可視化できる思考ツールや、より深く学ぶための四つのステップを通して、生徒の主体的な学習態度を育むよう工夫されています。また、教材本文の前に主題名を置かないことで、生徒が主体的に課題を発見できるよう配慮されています。内容についてですが、二次元コードを読み取ると、補充・発展の資料が豊富に収録されています。

次にあかつき教育図書について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、各教材の冒頭に道徳的価値を示さないことで、主体的な学びを促すよう配慮されています。ねらいに迫る問いが示されていることはもちろん、自己を見つめ、生き方についての考えを深めることができるような発問が多く掲載されています。内容についてですが、発達の段階に即して、物語だけでなく、詩やエッセイ、漫画や新聞記事を基に考える教材等、生徒の学習意欲を喚起する教材がバランスよく配置されています。

次に日本教科書について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、教材の視覚化を図ることで主体的課題を発見し、解決に向かえるよう工夫されています。教材の文末に示された問いや巻末付属のウェルビーイングカードを活用することで、他者との対話を通して多面的・多角的に考え学習活動が充実できるよう工夫されています。内容についてですが、二次元コードを

読み取ると、年表や画像、補足資料といった教材理解に役立つ資料が豊富に収録されています。

最後に選定いたしました光村図書について申し上げます。学習指導要領への対応についてですが、教材末の手引きには、学びのテーマを明示し、様々な視点から人間としての生き方についての考えを深められるよう工夫されています。具体的な二つの問いが示され、多面的・多角的に考えることができ、授業での話し合い活動に生かすことのできる発問構成になっています。内容についてですが、二次元コードを読み取ると、全ての教材において朗読機能が収録されており、また、人物インタビューといった教材の主人公を収録した補助資料もあり、発達の段階に即して、生徒自身が見通しをもって道徳科の学びを進めることができるようなオリエンテーションのページが全学年に配置されているのも特徴です。

研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、題材を通して自己を見つめ、人間としての生き方や考え方を深めることができる構成になっている点、現代的諸課題について自分の問題として考えられるようなコラムにより1年生から3年生まで系統立てて学ぶことができる点から光村図書「中学道徳 きみがいちばん ひかるとき」を選定しました。

以上でございます。

**○坂井主任指導主事** 続きまして、特別支援教育について、御説明をいたします。学校教育法附則第9条第1項の規定による一般図書につきましては、毎年度採択をして頂いているものですが、児童生徒の障害の種類や程度等を踏まえ、一人一人の実態に合わせて選定することとなっております。協議会では、講談社「ブルーナのアイディアブック ミッフィーの1から10まで」、三省堂「三省堂こどもかずの絵じてん」、金の星社「やさしいからだのえほん1 からだのなかはどうなっているの?」、エイデル研究所「あっ! そうなんだ! わたしのからだ」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑の中から各社の一般図書について、その特色を御報告いたします。

まず、講談社「ブルーナのアイディアブック ミッフィーの1から10まで」について申し上げます。内容についてですが、生活経験と関連しやすい身近な内容で、1から10までの数について、数字の読み方や、挿絵に合った数え方の単位を学ぶことができます。組織・配列についてですが、見開き1ページで、1つの数の学習が完結するよう構成されています。

次に、三省堂「三省堂こどもかずの絵じてん」について申し上げます。内容についてですが、1から10の合成・分解・分割・ゼロの意味を、物語を通して学習でき、時間やお金など、具体物に応じた数え方を取り上げています。組織・配列についてですが、「1から5」「6から10」「2桁の数」と、段階的に学習できるように構成されています。

次に、金の星社「やさしいからだのえほん1 からだのなかはどうなっているの？」について申し上げます。内容についてですが、骨格の形成、呼吸、排泄などを、問いかけとともにイラストで分かりやすく説明しています。組織・配列についてですが、イラストを見ながら、人体の部位の名称や基礎的な仕組みを学ぶことができます。

最後に、エイデル研究所「あっ！そうなんだ！ わたしのからだ」について申し上げます。内容についてですが、日常生活の場面に沿って、自分の体を大切にすることについて、具体的に書かれており、保健に関する基本的な内容や男女の違い、体の成長について取り上げられています。組織・配列についてですが、テーマごとに、配列されており、児童生徒の発達に応じて必要などころを取り上げて活用することができます。

研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、4冊全てが児童生徒に適していると判断し、選定いたしました。生活経験と関連しやすい身近な内容で、児童生徒が興味関心をもって学習できることから、講談社「ブルーナのアイディアブック ミッフィーの1から10まで」を、時間やお金をはじめ、身近なものを取り上げて具体物に応じた数え方の学習ができることから、三省堂「三省堂こどもかずの絵じてん」を、イラストを見ながら、人体の部位の名称や基礎的な仕組みを学び、日常で感じる体の疑問にわかりやすい文章で説明していることから、金の星社「やさしいからだのえほん1 からだのなかはどうなっているの？」を、日常生活の場面に沿って、自分の体を大切にすることについて具体的に書かれていることから、エイデル研究所「あっ！そうなんだ！ わたしのからだ」を、選定しました。

以上でございます。

**○川嶋委員** ありがとうございます。

ただいま、技術・家庭（技術分野）、技術・家庭（家庭分野）、外国語、道徳、特別支援教育に関して報告がありました。何か御意見、御質問等、ございますか。

**○三橋委員** 技術・家庭（技術分野）について伺います。各社の二次元コードにおける違いはありますか。

**○向後主任指導主事** お答えいたします。各社充実していますが、それぞれに特徴があります。

教育図書については、二次元コードを実習題材や別冊「スキルアシスト」の各ページに付すことで、動画などを閲覧して学習を深め、理解をより確かなものにする工夫がされています。

開隆堂については、すべての学習課題に学習コンテンツが収録されており、学習課題を理解し、解答できるように工夫されています。

最後に、東京書籍については、該当箇所にDマークを付しており、多様な学習形態に対応できるよう、ほぼ全ての見開きに質の高い動画、思考を広げたり整理したりできる思考ツール、何度でも試行錯誤できるシミュレーションなど、インターネットを活用して効果的に学習を進めるためのQRコンテンツが用意されています。

以上でございます。

**○石井委員** 技術・家庭（家庭科分野）について伺います。家庭分野は、学習を生活につなげていくためにまとめが大切になっていくと思いますが、題材のまとめについてはどのように扱われていますか。

**○土屋主任指導主事** お答えします。教育図書については、題材ごとに「ふり返る」内容が示されています。章末にも「学習のふり返り」が設定されています。

開隆堂については、章末に「学習のまとめ」があり、学習の振り返りをすることができます。

東京書籍については、題材ごとに「生活に生かそう」など、内容のふり返りが示されています。章末にも「学習のふり返り」が設定されています。

以上でございます。

**○左海委員** 外国語について伺います。不登校生徒に対する支援については、どのような配慮がなされていますか。

**○井口主任指導主事** 不登校生徒への支援については、生徒が自分自身で学習を進めるためのQRコンテンツの充実が必要となります。各社、本文音声や音声練習機能が用意されています。選定しました啓林館ほか5社の教科書には、音声機能だけではなく、本文の内容理解を助けるための、スライドシ

ヨ一動画が用意されています。

**○三橋委員** 道徳について伺います。道徳においては、生徒が自らの成長を実感することが大切だと思います。各教科書において、自分の振り返りを残すような構成はありますか。

**○福田指導主事** 日本文教出版は、別冊ノートに毎授業、各学期、年間の振り返りが記載できます。東京書籍は、巻末に各学期の振り返りが記載できません。教育出版とあかつき教育図書は、巻末に各学期と年間の振り返りが記載出来ます。学研は、巻末に毎授業、各学期、年間の振り返りを記載できます。光村図書は、巻末に毎授業と年間の振り返りが記載できます。日本教科書については振り返りとしてのページは設けていませんが、各教材末にメモとして、学びや気付き等、書き残すことができる構成になっています。

**○三橋委員** 道徳について伺います。価値項目全て、取り上げられていますか。

**○福田指導主事** 各教科書全価値項目について取り上げられております。

選定しました光村図書については、22の道徳的価値をイラストとともに紹介し、各教材冒頭にも内容項目を明示することで、その教材で何について考えるのか自覚しながら、学習することができるようになっております。

以上でございます。

**○石井委員** 一般図書の三省堂「三省堂こどもかずの絵じてん」について伺います。「段階的に学習できる」とは、具体的にどのようなことですか。

**○坂井主任指導主事** お答えします。例えば、1～5の数と6～10の数については、「数えること」「1対1対応」「同じ数」「多い少ない」など、学習する内容と順番を同じにして学ぶことができるよう工夫されています。

以上でございます。

**○小林教育長** 全体を通してですが、ESDの推進にあたり、各教科書でのSDGsの取扱いは、どのようになっていますか。

**○加藤課長** 各教科の教科書でSDGsについて取り上げられております。SDGsの視点で各教科の学びを深められるように関連マークを目次や章の扉等につけて、関連をわかりやすくしています。

**○川嶋委員** 他にございますか。よろしいでしょうか。

以上で、全ての説明が終わりました。事務局ありがとうございました。

それでは、議案第1号令和7年度使用教科用図書の採択について、採決い

たします。採決の前に、何か御意見・御感想などございましたらお願いいたします。

**○左海委員** 本日は、とても分かりやすい説明をありがとうございました。どの教科用図書もUDフォントの使用や1人1台端末の活用など、個々の状況に沿った学びができるよう配慮・工夫がされており、安心いたしました。また、特別支援教育で選定されました図書におきましては、やさしさがああり、段階的に活用しやすく、分かりやすいと思いたしました。これは大切なことだと思いたしました。「あっ！そうなんだ！わたしのからだ」は保護者の学びにもつながる内容だと思いたしました。ありがとうございました。

**○川嶋委員** それでは、協議会が選定した教科用図書を採択するものとして、よろしいでしょうか。

御異議なしと認めます。

議案第1号は、令和6年度第2回教科用図書葛南東部採択地区協議会で選定された通り、承認されました。

**○川嶋委員** 本日の議事は終了いたしました。

## 7 閉 会

**○小林教育長** 以上で、臨時教育委員会を閉会いたします。